



The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

ルイス・ビセンテ・ジアイ 1996~97年度 国際ロータリー会長テーマ
築け未来を—行動力と先見の眼で。

Build the future
with action and vision



1月22日会員卓話 増田 定雄 会員

《第1618回例会》 第28号 1月29日(水)

本日のプログラム

「強い馬作りの獣医と調教施設」

JRA 函館競馬場競走馬診療所所長 山本 純也 氏

★会 長 西尾昌一 ★幹 事 佐々木公和

◎ 出席報告

会 員 数	70名	出 席 率	函 館 北	12月18日	85.29%
出 席 席	43名		函 館 東	12月17日	92.71%
欠 席 席	27名		函 館	12月12日	91.07%
他クラブ出席	15名		函館五稜郭	12月13日	100.00%
出席合計	58名		函館亀田	12月16日	87.27%
除 外 者	3名				

次回・1月29日

プログラム

「強い馬作りの獣医と調教施設」

JRA 函館競馬場競走馬診療所所長 山本 純也 氏

1996～1997 <第1617回例会> 第 27 号

1月22日の記録

◎司 会 西尾 昌一 会長 ◎斉 唱 奉仕の理想

◎ビジター 函館R.C. 及能正二郎君・西川照彦君・川端久雄君、函館東R.C. 佐川啓一君・横山俊久君、函館五稜郭R.C. 山村勝朗君・月永勝芳君・清藤堯士君、函館亀田R.C. 田中 仁 君・松本幸彦君

★誕生日 佐々木幹事(1日)、遠藤(光)会員(7日)、上田会員(9日)、新谷会員(14日)、森(秀)会員(18日)、遠藤(尚)会員(19日)、佐藤(十)会員(22日)、中野会員(24日)、三沢会員(27日)、松見会員(28日)

★結婚祝 佐藤(十)会員(16日)

◎会長報告 西尾 昌一 会長

○1月17日、会長・幹事会が行われました。3点ご報告します。

- ① 合同事務所に各クラブロッカーを設置しました。
- ② 2月23日にIMを行います。当クラブはホストクラブですので、全員登録です。よろしくお願ひします。
- ③ 下期の分担金が決まりました。上磯クラブも入り、郊外クラブが250,000円の負担となり、人頭割で行います。

◎委員会報告

・国際奉仕委員会 南木 哲雄 委員長

友好クラブ委員長の中野会員が欠席ですので変わりにご報告致します。友好クラブの台北東北R.C.から会員・ご家族が約30名2月6日にお見えになります。歓迎懇親会を行いますので是非出席下さい。午後6時から一乃松で行います。翌2月7日は大沼でスキーを実施します。

又、2月13日からの台北東北R.C.の創立15周年記念式典参加スケジュールをお知らせします。

◎幹事報告 佐々木 公和 幹事

- 台北東北R.C. 千葉港R.C.の会報及び地区から「ポール・ハリスの足跡を訪ねて」それぞれ回覧致します。
- 他クラブ情報 1月31日(金)函館五稜郭R.C.は移動例会に変更です。
- 第3期会費納入のご案内を致しました。
- 例会終了後、理事・役員会を行います。

◎親睦活動委員会 鈴木 伸一 委員

ニコニコBOX投入報告

川村(剛)会員……今年もよろしく。

山下 会員…… ”

鈴木 会員……BOXに協力。

森(秀) 会員……誕生月です。

渡辺 会員……BOXに協力。

西尾 会長…… ”

野田 会員…… ”

佐々木幹事…… ”

遠藤 会員……今年もよろしく。

藤野 会員……BOXに協力。

久保 会員…… ”

伊藤 会員……今年もよろしく。

増田 会員……今日の卓話をよろしく。

小林 会員……只今、道立近代美術館にて、当社主催のマリー・ローレンサン展を開催中です。

小笠原会員……BOXに協力。

金子 会員…… ”

藤田 会員……BOXに協力。

大野 会員……本日、子供が受験しました。

松見 会員……御挨拶遅れました。

◎会員卓話「函館大火の副産物＝火災講のはじまり＝」 増田 定雄 会員

1. 歴史に見る函館大火

函館の大火は、昭和9年に集約されているが、明治以降大火は何度となく発生しています。

明治4年9月2日 常盤町から出火 1,123戸焼失
(当時 6,613戸24,584人)

明治6年3月22日 豊川町から出火 1,320戸焼失

明治12年12月6日 堀川町から出火 2,326戸焼失

明治29年8月26日 弁天町から出火 2,280戸焼失

明治40年8月25日 東川町から出火 8,977戸焼失 (44%)
(当時20,375戸88,042人)

大正2年5月4日 若松町から出火 1,532戸焼失

大正5年8月2日 旭町から出火 1,763戸焼失

大正10年4月14日 東川町から出火 2,141戸焼失

昭和9年3月21日 住吉町から出火 24,186戸焼失 (60%)
昭和15年当時、40,743戸 203,862人
死者・行方不明 2,716名

[商工会議所百年史より]

これだけの大火にめげず、戸数も人口もどんどん延びており、函館の隆盛がしのべれます。

2. 火災相互会（火災講）のはじまり

これらの大火を教訓として、更に函館があまりにも火事が多かったため、大手保険会社の保険料率が他の都市に比べて極端に高く、掛金もバカにならなくなり、「自分の家は自分達で守ろう」とする気運が強まり、当時40才の人達（明治21年生・戌子の年）が集まり、昭和2年「戌子会」

を結成し、昭和6年に第1回の募集を行いました。

当時の掛金は1ヶ月2円、見舞金は最高限度2,000円とし、約100名で発足しました。ところが昭和9年の大火により預金全額を抛出し、解散しました。その後すぐに故山敷純平氏ら役員の尽力により、同年9月再発足しました。戦前で15組約3,000名達成したが、この間戦火にまみれ、約1,000名減という苦難が続きました。

戦後、業績も回復し、昭和60年、名称も前会長名を取り「山敷火災相互会」と改めました。

この様な民間を対象とした火災講は函館独自で10年程前にNHK教育テレビで「函館大火の副産物」として取材を受け放送されました。

3. 火災相互会の仕組みと実績

① 掛金 毎月（1口につき）3,000円

支払期限 3年間（36ヶ月で満期）

保障額（見舞金） 1口につき 300万円（最高限度）

満期 配当金として、保証金（見舞金）その他の経費を差引返戻する。

② 満期配当金の推移と見舞金

昭和47年からの統計によると、配当率（いわゆる戻し率）は、約91.15%、見舞金は合計1億8,900万円となりました。過去5年間では88.92%、見舞金2,390万円となっております。この配当率で行くと満額（1ヶ月3,000円）108,000円で96,030円の配当となり、3年で11,970円の掛け捨て、1年で3,990円の掛け捨てで300万円の保障を行った訳です。

なお、大手保険は料率（木造モルタル）1.7%で300万円の保障ですと、1年で5,100円の掛け捨てとなり、結果的に火災相互会が有利となります。ですから、一つの組で火事が多ければ損になり、少なければ得になった事になります。

③ 現在の状況

当相互会は、会員の相互扶助を計る目的で発足し、火災による罹災

があった場合に、お互いの掛金の内から保証金（見舞金）として拠出します。相互会はその事務を代行しています。

現在、組数は28組、会員数約7,000名により運営しており、預金残高は約3億5千万円に達しています。しかし、銀行預金（資金運用）のため、公定歩合の超低金利により、年々配当率が悪化、配当金に影響が出ており、会員の高年齢化により厳しい状況が続いています。

④ 大手火災保険との関係

大手火災保険は、火事太りを避けるため建物により限度額が決められ、他の大手保険・JA・全労済などに加入しても、火災があった時プールにされ限度額しか保障されませんが、火災相互会は任意団体のため重複加入する事が可能であります。又、火災があった時、査定が早く3～4日で現金（小切手）が手元に入り、早く復興が出来ます。

◎ 出席報告

会 員 数	70名	出 席 率	函 館 北	1月8日	94.20%
出 席	45名		函 館 東	1月7日	93.68%
欠 席	25名		函 館	1月2日	祝日休会
他クラブ出席	20名		函館五稜郭	1月3日	祝日休会
出席合計	65名		函館亀田	1月6日	自主休会
除 外 者	1名				

次回・2月5日

プログラム

「ソロプチミスト函館と合同懇親会」

函館国際ホテル 例会:18時～ 合同懇親会:19時～



The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

ルイス・ピセンテ・ジアイ 1996～97年度 国際ロータリー会長テーマ
築け未来を—行動力と先見の眼で。

Build the future
with action and vision



1月29日卓話 山本 純也 会員

《第1619回例会》 第29号 2月5日(水)

本日のプログラム

「ソロプチミスト函館と合同懇親会」

函館国際ホテル 例会:18時～ 合同懇親会:19時～

★会 長 西尾昌一

★幹 事 佐々木公和

例会場:函館国際ホテル 〒040 函館市大手町5-10 TEL 23-5151
例会日:毎週水曜日 12:30～13:30 事務所:函館市大手町5-10 二チロビル3階 23-3870